

令和 3 年 度
学校法人戸早学園 財務諸表等

- ・ 資 金 収 支 計 算 書
- ・ 事 業 活 動 収 支 計 算 書
- ・ 貸 借 対 照 表
- ・ 財 産 目 録

- ・ 事 業 報 告 書
(監 査 報 告 書)

令和3年度 資金収支計算書

千円

科目名	決算額
学生生徒等納付金収入	513,564
寄付金補助金収入	211,390
その他の収入	1,158,217
資金収入調整勘定	△ 227,497
前年度繰越支払資金	305,100
資金収入の部 計	1,960,774
人件費経費支出	705,883
その他の支出	965,314
資金支出調整勘定	△ 39,110
翌年度繰越支払資金	328,687
資金支出の部 計	1,960,774

* 会計監査について

当学園は矢野真紀公認会計士・税理士事務所に委託し、学校法人会計基準に準拠した会計処理を行い、会計年度の経営状況及び財政状態を適正に表示しているものと認める監査報告書を受理している。

令和3年度 事業活動収支計算書

千円

科目名		決算額	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金収入	513,564
		寄付金補助金収入	210,559
		その他の収入	79,057
		教育活動収入 計	803,180
	事業活動支出の部	人件費経費支出	757,217
		その他の支出	0
教育活動支出 計		757,217	
教育活動収支差額		45,963	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	6
		その他の教育活動外収入	2,000
		教育活動外収入 計	2,006
	事業活動支出の部	借入金等利息	2,948
		その他の教育活動外支出	0
		教育活動外支出 計	2,948
教育活動外収支差額		△ 942	
経常収支差額		45,021	
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	250
		その他の特別収入	1,580
		特別収入 計	1,830
	事業活動支出の部	資産処分差額	357
		その他の特別支出	0
		特別支出 計	357
特別収支差額		1,473	
〔 予備費 〕			
基本金組入前当年度収支差額		46,494	
基本金組入額合計		△ 15,588	
当年度収支差額		30,906	
前年度繰越収支差額		△ 1,875,147	
基本金取崩額		0	
翌年度繰越収支差額		△ 1,844,241	
(参考)			
事業活動収入 計		807,016	
事業活動支出 計		760,522	

* 会計監査について

当学園は矢野真紀公認会計士・税理士事務所に委託し、学校法人会計基準に準拠した会計処理を行い、会計年度の経営状況及び財政状態を適正に表示しているものと認める監査報告書を受理している。

令和3年度 貸借対照表

千円

資産の部	
科目名	決算額
固定資産	1,221,455
流動資産	579,778
資産の部 合計	1,801,233
負債の部	
科目名	決算額
固定負債	354,424
流動負債	431,523
負債の部 合計	785,947
純資産の部	
科目名	決算額
基本金	2,859,530
第1号基本金	2,859,530
繰越収支差額	△ 1,844,244
翌年度繰越収支差額	△ 1,844,244
純資産の部 合計	1,015,286
負債及び純資産の部 合計	1,801,233

*** 会計監査について**

当学園は矢野真紀公認会計士・税理士事務所に委託し、学校法人会計基準に準拠した会計処理を行い、会計年度の経営状況及び財政状態を適正に表示しているものと認める監査報告書を受理している。

令和3年度 財産目録

千円

科目名	決算額
資産額	
基本財産	1,176,396
運用財産	598,394
収益事業用財産	26,443
資産額 合計	1,801,233
科目名	決算額
負債額	
固定負債	354,424
流動負債	431,523
負債額 合計	785,947
正味財産	1,015,286

令和3年度 事業報告書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

学校法人戸早学園

監 査 報 告 書

令和 4 年 5 月 31 日

学校法人 戸早学園
理事会・評議員会 御中

学校法人 戸 早 学 園

監 事 森 田 義 孝

監 事 上 村 篤 弘

学校法人戸早学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）における学校法人の業務および財産の状況について監査を行いました。その結果につき以下のとおり報告いたします。

記

1. 監査方法の概要

私たち監事は、理事会に出席するほか、理事、法人事務局からその職務の執行状況を徴収し、関係書類を閲覧し、業務および財産の状況を監査しました。また、会計帳簿等の調査を行い、計算書類等について検討を加えました。

2. 監査の結果

- (1) 学校法人の業務に対する決定および執行は適切であり、不正の行為または、法令もしくは寄附行為に違反する重大な事実は認められません。
- (2) 計算書類等は、学校法人の財産の状況および経営の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

目 次

1	法人の概要	1
	I 法人設立理念	
	II 学校法人の沿革	
	III 組織・付属機関等の組織図	
	IV 所在地	
	V 設置する学校・学科等の入学定員・学生数の状況等	
	VI 役員・教職員の概要	
	労務構成表	
2	事業の概要	8
	I 令和3年度の主な事業活動（総括および年間行事）	
	II 就職状況	

1 法人の概要

I 法人設立理念

本学園は教育を通じ、人格の陶冶、正しい使命感の体得、教育的愛情を培い、真に有能な人材の育成を行うことを目的とする。

1. 教育理念（全学共通）

- (1) 人類普遍の真理を探求する姿勢の確立
- (2) 個の尊厳、基本的人権擁護の理解と心豊かな人間性の涵養
- (3) 専門的援助に必要な知識・技術の修得

2. モットー

「人が好き」 「人を支える心を学ぶ」

3. 教育方針

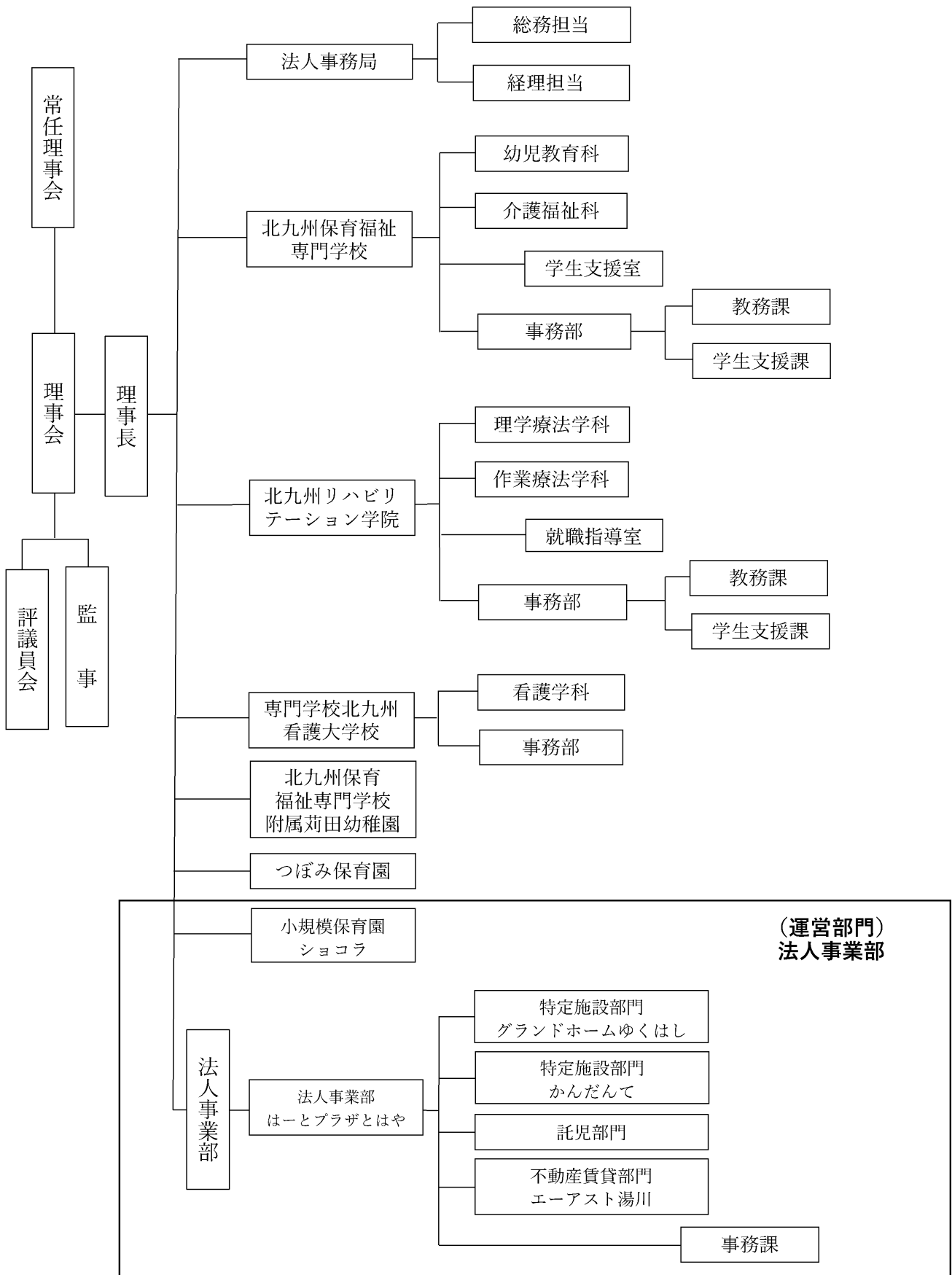
人を思いやる豊かな心を持った保育・福祉・医療のプロフェッショナルの育成

II 学校法人の沿革

昭和30年	4月	小倉市菜園場に私塾「小倉育英学館」を開設
昭和38年	4月	小倉育英学館を小倉区金田に移転
昭和39年		苅田町上片島に校地を取得
昭和40年	8月	学校法人戸早学園法人設立 初代理事長戸早孝太就任
昭和42年	4月	小倉南区湯川にいくえい幼稚園開園
昭和44年	4月	苅田町上片島に北九州幼児教員養成所開校 同附属苅田幼稚園開園
昭和45年	1月	厚生大臣より保母を養成する学校として指定
昭和51年	6月	専修学校（教育専門課程）の認可
昭和53年	12月	初代理事長戸早孝太逝去により二代理事長戸早康晴就任
昭和54年	4月	大分県中津市島田に中津育英学館開校 文部大臣より教員養成の無期限指定 第一若草寮竣工
	8月	校名を北九州保育専門学校に変更
昭和59年	3月	中津育英学館を譲渡
平成1年	3月	小倉育英学館廃止
平成2年	4月	介護福祉科（2年課程 1学年定員40名）設置
平成4年	4月	校名を北九州保育福祉専門学校に変更
平成9年	4月	介護福祉科40名定員を80名定員に変更 介護福祉専攻科（1年課程 定員40名）設置
平成11年	2月	二代理事長戸早康晴逝去により三代理事長戸早秀暢就任
平成11年	3月	附属苅田幼稚園新園舎落成 いくえい幼稚園閉園

平成15年	4月	苅田町上片島に北九州リハビリテーション学院（3年課程 理学療法学科・作業療法学科1学年定員40名）を開校
平成17年	7月	行橋市西宮市2丁目に総合福祉施設「はーとプラザとはや」開設
平成18年	6月	第二若草寮竣工
平成19年	4月	北九州保育福祉専門学校介護福祉科80名定員を40名定員に変更
平成20年	7月	小倉南区いくえい幼稚園跡地に賃貸アパート「エアースト湯川」オープン
平成23年	4月	小倉南区国立小倉医療センター敷地内に専門学校北九州看護大学校（3年課程 看護学科 1学年定員40名）開校
平成26年	3月	北九州保育福祉専門学校介護福祉専攻科廃止
平成27年	2月	北九州保育福祉専門学校 幼児教育科・介護福祉科及び北九州リハビリテーション学院 理学療法学科・作業療法学科 文部科学大臣より職業実践専門課程認可
平成28年	2月	専門学校北九州看護大学校 看護学科文部科学大臣より職業実践専門課程認可
平成29年	4月	苅田町与原に苅田町公募の介護付有料老人ホーム「かんだんて」開設
平成30年	4月	北九州保育福祉専門学校介護福祉科の募集停止 内閣府による企業主導型保育事業申請
平成31年	4月	北九州保育福祉専門学校幼児教育科100名定員を50名定員に変更
令和 1年	6月	苅田町与原に企業主導型保育事業「つぼみ保育園」開園
令和 3年	3月	小規模保育園「ショコラ」許認可 北九州リハビリテーション学院作業療法学科1学年定員を30名に変更
令和 3年	4月	小規模保育園「ショコラ」開園
令和 4年	3月	法人事業部（かんだんて）において特定技能（介護）外国人労働者採用

Ⅲ 組織・付属機関等の組織図



IV 所在地

学校法人 戸早学園

〒800-0343

福岡県京都郡苅田町上片島 1 5 7 5

TEL 0930-24-6636 FAX 0930-24-8045

北九州保育福祉専門学校

〒800-0343

福岡県京都郡苅田町上片島 1 5 7 5

TEL 0930-23-3213 FAX 0930-24-8045

北九州リハビリテーション学院

〒800-0343

福岡県京都郡苅田町上片島 1 5 7 5

TEL 0930-23-3653 FAX 0930-23-3370

北九州保育福祉専門学校附属苅田幼稚園

〒800-0343

福岡県京都郡苅田町上片島 1 5 7 5

TEL 0930-23-3348 FAX 0930-23-3295

専門学校 北九州看護大学校

〒802-0803

福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘 1 0 番 1 5 号

TEL 093-932-0123 FAX 093-932-3388

つぼみ保育園

〒800-0323

福岡県京都郡苅田町大字与原 1 1 5 6 番地

TEL 0930-24-0226 FAX 0930-24-0227

総合福祉施設 はーとプラザ・とはや

小規模保育園 ショコラ

〒824-0031

福岡県行橋市西宮市 2 丁目 2 番 3 5 号

TEL 0930-26-2610 FAX 0930-26-2611

エーアスト湯川

〒800-0256

福岡県北九州市小倉南区湯川新町 4 丁目 7 番 1 号

介護付有料老人ホーム かんだんて

〒800-0323

福岡県京都郡苅田町大字与原 2 0 番 2 号

TEL 0930-24-1088 FAX 0930-24-1880

V 設置する学校・学科等の入学定員・学生数の状況等

学校法人戸早学園

[1. 北九州保育福祉専門学校]

	学 科 名	入学定員	総定員
定員	幼 児 教 育 科	50名	100名
	介 護 福 祉 科	H30より募集停止	-
	合 計	50名	100名

	学 科 名	1学年	2学年	合計
学生数	幼 児 教 育 科	53名 (45名)	36名 (44名)	89名 (89名)
	介 護 福 祉 科	0名 (0名)	0名 (0名)	0名 (0名)
	合 計	53名 (45名)	36名 (44名)	89名 (89名)

[2. 北九州リハビリテーション学院]

	学 科 名	入学定員	総定員
定員	理 学 療 法 学 科	40名	120名
	作 業 療 法 学 科	30名	100名
	合 計	70名	220名

	学 科 名	1学年	2学年	3学年	合計
学生数	理 学 療 法 学 科	32名 (32名)	34名 (28名)	37名 (30名)	103名 (90名)
	作 業 療 法 学 科	18名 (10名)	19名 (17名)	19名 (19名)	56名 (46名)
	合 計	50名 (42名)	53名 (45名)	56名 (49名)	159名 (136名)

[3. 専門学校 北九州看護大学校]

	学 科 名	1学年	2学年	3学年	合計
定員 学生数	看護学科	40名	40名	40名	120名
		43名 (44名)	41名 (39名)	45名 (39名)	129名 (122名)

[4. 北九州保育福祉専門学校附属蒔田幼稚園]

		定員	園児数	差異
園児数	3 歳	96名	101名 (75名)	+ 5名
	4 歳	97名	95名 (104名)	△ 2名
	5 歳	97名	98名 (96名)	+ 1名
	合 計	290名	294名 (275名)	+ 4名

[5. つばみ保育園]

		定員	園児数	差異
園児数	0 歳	6名	10名 (9名)	+ 4名
	1 歳	27名	19名 (19名)	△ 8名
	2 歳	27名	23名 (22名)	△ 4名
	合 計	60名	52名 (50名)	△ 8名

[6. 小規模保育園 ショコラ]

		定員	園児数	差異
園児数	0 歳	6名	1名 (4名)	△ 5名
	1 歳	6名	6名 (8名)	± 0名
	2 歳	7名	1名 (8名)	△ 6名
	合 計	19名	8名 (20名)	△ 11名

- * 学校部門 [1~4] の学生数・園児数は学校基本調査(令和3年, 令和4年5月1日)より作成
- * つばみ保育園 [5]、小規模保育園ショコラ [6] の園児数は令和4年5月1日の人数
- * 学生数・園児数のカッコ内は令和4年度的人数

VI 役員及び教職員の概要

(1) 理事

理 事 長	戸早秀暢	法人事務局 事務局長	苅田町社会福祉協議会 理事
		専門学校北九州看護大学校 学校長	一般社団法人職業教育キャリア教育財団 監事
常任理事	中村邦光	法人事業部 部長	
		はーとプラザとはや 施設長	
常任理事	上森哲生	北九州保育福祉専門学校 校長	
常任理事	柴田康弘	北九州保育福祉専門学校附属苅田幼稚園 園長	
理 事	福田玄祥		弁護士 福田・金弘法律事務所
理 事	和田英気		(株)ニシコン 取締役副社長
理 事	朔 晴久		医師 小倉到津病院 理事長兼院長
監 事	上村篤弘		上村紙業(株)代表取締役
監 事	森田義孝		行橋商工会議所専務理事

(2) 評議員

第1号	戸 早 秀 暢	専門学校北九州看護大学校 学校長
〃	中 村 邦 光	法人事業部部長 はーとプラザ・とはや施設長
〃	上 森 哲 生	北九州保育福祉専門学校 校長
〃	柴 田 康 弘	北九州保育福祉専門学校附属苅田幼稚園 園長
〃	野 稲 吉 継	北九州保育福祉専門学校 事務長
〃	辻 和 明	北九州リハビリテーション学院 学院長
第2号	牧 野 洋	(有)ベスト保険 代表取締役
〃	久 篠 守 生	久篠司法書士事務所 所長
〃	佐 藤 弘 樹	法人事業部次長 かんだんて施設長
〃	湊 村 明 彦	北九州保育福祉専門学校附属苅田幼稚園 主任
〃	長 城 晃 一	福岡大学勤務
第3号	坂 本 東 次 郎	(有)坂本不動産 代表取締役
〃	朔 晴 久	医師 小倉到津病院 理事長兼院長
〃	和 田 英 気	(株)ニシコン 取締役副社長
〃	稲 富 武 志	大原病院 副院長
〃	和 田 昭 雄	元戸早学園職員

注) 第1号 … 法人職員のうち理事会で推薦され評議員会で選任されたもの6名
(寄付行為第25条第1項第1号)

第2号 … 法人設置の学校を卒業したもののうち25歳以上で理事会で選任されたもの5名
(寄付行為第25条第1項第2号)

第3号 … 学識経験者のうちから理事会において選任されたもの5名
(寄付行為第25条第1項第3号)

労務構成表

		正規職員	嘱託職員	臨時職員	合計
法人事務局	職員	5	3	1	9
北九州保育福祉 専門学校	教員	4	5	20	29
	職員	3	1	1	5
北九州リハビリ テーション学院	教員	9	3	30	42
	職員	3	1	2	6
専門学校 北九州看護大学校	教員	7	3	69	79
	職員	2	0	1	3
苺田幼稚園	教員	15	2	14	31
	職員	0	4	1	5
つぼみ保育園	職員	10	1	12	23
法人事業部 (はーとプラザ・とはや)	職員	36	1	11	48
法人事業部 (かんだんて)	職員	26	1	3	30
小規模保育園 ショコラ	職員	8	0	0	8
合計	教員	35	13	133	181
	職員	93	12	32	129
	計	128	25	165	310

R4. 5. 1現在

2 事業の概要

I 令和3年度主な事業活動（総括および年間行事）

1. 北九州保育福祉専門学校

[総括]

保育者養成上、一番重視している心の育成と、資質能力の獲得も、その他殆どの点において、上向きにあると総括したい。本校では、学生の資質・能力がより改善され、毎年100%の就職率が達成できている。関係者から教員と教育内容に対して高い評価を受けており、OC等で授業体験をして納得して選択する学生が多い。さらに、一番不安な教育・保育実習においては、きめ細かく一人ひとりに事前事後にも個人指導を行うので、保育のスキルアップにも繋がっている。ただ、この数年のコロナ感染症拡大により、対面指導ができず、甚大な影響を受けている。その中でも、本校の定員充足率は88%という数値を示しており、ライバル養成校の短大を押し退け、北九州地域全体では5校中2位に位置している。特筆されるのは、本校では教員のみならず、事務職員も、学生を保育者としての心の育成という共通の目標に向かって、相談に乗り、学生に寄り添うのである。全員で学生をサポートする態勢があるため、学生に信頼感と安心感を与えている。全国的な統計による卒業生の学校評価において、本校の評価は全国2位という高位置にある。

[年間行事]

- 4月 2日 第53回入学式
- 4月 3日 特別授業『遊びの指導』・『性教育について』（熊丸先生）1年
- 4月16日 日帰り研修「深町どんぐりの森保育所」1年→中止
- 4月26日 特別授業『こどもの引き付け方』（熊丸先生）2年
- 5月29日 クラスマッチ→中止
- 6月 2日 特別授業『軍手人形作り』（納富先生）2年
- 6月 8日 第1回教育課程編成委員会→中止（書面による開催）
- 6月16日 講演『消費者教育』（苅田町職員）1年
- 7月24日 第1回学校関係者評価委員会→中止（書面による開催）
- 9月 7日～10日 福専各協会体育大会 1年→中止
- 9月24日 特別授業『劇団ののはなワークショップ』1年
- 10月31日 学園祭『青龍祭』→中止
- 11月17日～18日 ゲネプロ・学習発表会 苅田中央公民館
- 12月 7日 第2回教育課程編成委員会→中止（書面による開催）
- 12月10日 災害避難訓練→中止（資料配付による開催）
- 1月22日 第2回学校関係者評価委員会→中止（書面による開催）
- 1月31日 特別授業『性教育』（米光先生）1年
- 3月 8日 第52回卒業証書授与式 ステーションホテル小倉
- 3月30日 国民年金研修・オリエンテーション 新年度2年
- 3月31日 特別講演「幼稚園教諭として」（村上先生）新年度2年

2. 北九州リハビリテーション学院

[総括]

令和3年度は一昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響により、学内行事や学外行事（病院・施設見学）の多くが中止又はWEB開催となり、学生間交流を含めた学内外の社会活動が制限された。

特に3年時における長期臨床実習においては施設側の制約もあって、学生間の修学の差が生じないことを前提に実習期間の短縮などの工夫をして学習機会の確保に努めた。あわせて、臨床で活躍している理学・作業療法士による特別講義を開催して実践場面の補強を行った。

このコロナ禍でも最大の感染予防を行い、「人権セミナー」や「マナー講習会」、「就職説明会」などを対面あるいはハイブリッド形式にてWEBも取り入れて開催した。

反省となるが基礎学習のてこ入れと1・2年時での通常授業においても国家試験対策は必要であると国試結果をもって強く感じた。

[年間行事]

- 4月 2日 第19回入学式
- 5月31日 新入生交流会
- 7月10日 第1回教育課程編成委員会 Web開催
- 8月 第1回学校関係者評価委員会→中止（書面による開催）
- 8月30日～9月1日 解剖学実習 九州歯科大学（2年生）
- 9月22日 就職実践セミナー（3年生）
- 9月24日 人権研修（1年生）
- 9月27日 就職説明会（3年生）
- 10月 1日 マナー講座（1年生）
- 10月 6日 特別講義『訪問・通所リハビリテーションについて』（2年生）
- 10月31日 学園祭『青龍祭』→中止
- 11月12日 交通安全教室（1年生）
- 11月18日 西日本国際福祉機器展見学（2年生）
- 12月11日 第2回教育課程編成委員会
- 12月21日 人権研修（2年生）
- 1月 第2回学校関係者評価委員会→中止（書面による開催）
- 2月20日 第57回国家試験
- 3月10日 第17回卒業証書授与式 ステーションホテル小倉
- 3月12日 入学前セミナー（新年度入学生）Web開催
- 3月26日 臨床実習指導者会議 Web開催

3. 専門学校 北九州看護大学校

[総括]

本校の教育理念のもと、2年目のコロナ禍での教育活動は、非常勤講師の理解でリモート授業が円滑に行われ、小倉医療センターの協力で病棟実習を制限付きで行うことができた。また、ICT教育に向けての研修を校内・校外で行い、教員は新しい教材を利用するなどして学生に対しての職業教育を充実させるための工夫をしてきた。教務運営では、新任教員3名入職でスタートしたが長期病欠者があり、年度途中での時間割変更や担当教科の変更もあり、教員に負担が生じたが、全員の協力で乗り切った。

そして、9期生は「退学なしの全員卒業」「国家試験全員合格」「全員就職」のトリプル100%が達成できた。その他、学校行事は感染防止対策と規模縮小で行い、学生募集活動の一環であるオープンキャンパスの参加者も増加した。学校設備の整備は、4年度より新カリキュラムへの移行に伴い導入されるタブレット電子教科書に対応できる環境の整備をすすめてきた。

[年間行事]

- | | |
|--------|-----------------------------|
| 4月 3日 | 第11回入学式 |
| 4月16日 | 新入生歓迎会、学友会総会 |
| 6月 9日 | 第1回教育課程編成委員会 |
| 7月17日 | 第1回学校関係者評価委員会→中止（書面による開催） |
| 9月 3日 | 保護者会・授業参観 |
| 9月30日 | 防火訓練（看護学科1，2年生） |
| 10月22日 | 宣誓式（看護学科1年生）卒業生懇談会（看護学科3年生） |
| 11月 6日 | 学校祭（校内、学生のみ） |
| 12月14日 | 第2回教育課程編成委員会 |
| 1月22日 | 第2回学校関係者評価委員会→中止（書面による開催） |
| 2月 8日 | 解剖見学実習 九州歯科大学（看護学科1年生） |
| 2月13日 | 第111回国家試験 |
| 3月11日 | 第8回卒業証書授与式 小倉医療センター体育館 |

4. 苧田幼稚園

[総括]

「広報を強化し園児定員の290名を確保する」という重点目標を掲げたが、令和4年度入園児は例年に比べ20名程度の減となった。最大の原因は、近隣他園における2歳児保育の定着である。そこで本園も2月に2歳児保育の募集を行った。18名の2歳児の応募があり7月1日には289名(定員290名の99%)の園児の確保ができるようになった。「預かり保育の質の向上」については、預かり保育の担当パート職員を全員「子育て支援員」以上の有資格者になるよう担当職員の入れ替えを行った。そのことによって質の向上が図れた。コロナ対応では保健所や自治体との緊密な連携のもと適切に対応することができた。「つぼみ保育園」「チーズ」「ショコラ」とは定期的に会議を開き、連携をさらに強化している。

令和4年度は2歳児保育の拡大と本園の自然環境を活かした保育内容の一層の充実に努め、定員の確保に力を尽くしたい。

[年間行事]

- 4月10日 入園式 ※コロナ禍のため2部制
- 6月28日 避難訓練(地震)
- 7月1日 プール開き
- 7月31日 デイキャンプ(年長組)
- 9月11日 入園説明会
- 10月14日 運動会見学日(年少組・年中組保護者)
- 10月17日 大運動会(年長組保護者)
- 10月19日 総合公園遠足(年少組)
- 10月22日 避難訓練(火災)
- 10月26日 平尾台遠足(年長組)
- 10月28日 総合公園遠足(年中組)
- 11月15日 芋ほり
- 12月18日・19日 お遊戯会
- 1月20日 お店屋さんごっこ
- 2月17日 避難訓練(地震・津波)
- 3月5日 竹馬大会
- 3月18日 卒園式

5. つばみ保育園

[総括]

令和3年度事業活動報告として、「定員60名の安定的な確保」は、57名に止まり2歳児クラスの定員確保への課題が見えてきた。「安心して安全な保育提供と保護者支援」は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、子どもを取り巻く環境や保護者支援においては職員一丸となって取り組み、一定の評価に値する。「地域における認知度の向上」や「自治体・地域との連携強化」は、入園希望者からみても認知度は上がっており、自治体との連携もスムーズである。更なる強固なものを築いていきたい。「有効な企業契約」は現在有効な企業との契約ができており、安定的な入園希望者（企業枠）へとつながるものとなっている。

総合的にみると、安心して安全な保育提供、保護者支援の構築が出来つつあり、園の認知度も上がっている。運営面でも安定を見せており、評価に値すると考えている。一方、2歳児クラスの定員確保など課題も見えており対応策等検討し、努めていきたい。

[年間行事]

- 5月12日・13日 内科検診
 - 6月 1日 開園二周年
 - 7月28日 歯科検診
 - 10月23日 親子ふれあい参観日
 - 10月26日 防犯・不審者訓練
 - 11月 9日・10日 内科検診
 - 11月15日 2歳児芋掘り（苅田幼稚園）
 - 1月 4日 令和4年度入園申込受付開始
 - 3月25日 防犯・不審者訓練
 - 3月30日 2歳児お別れ会
- ※ 毎月・・・健康診断 避難訓練 苅田幼稚園への園外保育（1歳児・2歳児・・・6月から実施）

6. 法人事業部

[総括]

令和3年度は特定施設部門において、グランドホームゆくはしについては、入退去者と入院者の人数が多く、令和2年度に比べ稼働率が低下したことで予算と比較して赤字幅も増えることとなった。

かんだんてについては、12月によりやく満床となり、予算は未達であったが年度において初めて黒字化することができた。

人材確保においては、両施設とも令和2年度と比較して退職者の人数を少なく抑えることができ、並行して人材紹介の利用も抑制できたことで、安定した状態となった。中間管理職や一般職員の育成に関しては課題を残している。

託児部門においては、黒字化できる要素はないが、最少人数で最大限の園児受入れを行うことにより、令和2年度と比較して赤字幅を縮小することができた。

7. 小規模保育園ショコラ

[総括]

令和3年4月1日の開所以前から、小規模保育園としての認知度を上げることに苦心し、19名定員に対して7名のスタートとなった。その後は順調に園児の確保ができ、最終的に18名の園児数を確保できたが、期首の滑り出しが悪かったため、結果的に赤字決算となった。

職員の確保については育成に課題は残るものの、年度を通して安定した状況であった。

[年間行事]

- 4月 1日 開園
 - 5月 8日 内科健診
 - 6月 21日 歯科検診
 - 7月 19日 プール開き
 - 9月 22日 防犯・不審者訓練
 - 10月 7日 運動会練習見学（苺田幼稚園）
 - 11月 15日 2歳児芋掘り（苺田幼稚園）
 - 11月 19日・26日 保育参観・お遊戯会
 - 11月 27日 内科健診
 - 12月 1日 お遊戯会練習見学（苺田幼稚園）
 - 12月 28日 お餅つき大会見学（グランドホームゆくはし）
 - 3月 19日 2歳児お別れ遠足
- ※ 毎月・・・身体測定・避難訓練・誕生日会
- ※ 苺田幼稚園への園外保育（2歳児・・・7月、10月、11月、1月参加）

8. 法人事務局

[総括]

本年度は新たな事業部門として「小規模保育園ショコラ」が開設した。職員数も300名（講師除く）を超え、統括部門として法人全体の人事労務管理業務、経理会計業務、総務業務のボリュームもかなりの量となった。特に「ショコラ」は付随事業のため、日々の運営は法人事業部、会計処理は学校会計という二重管理となり、この習熟にはまだまだ時間を要する見通しである。また、学校会計ソフトをクラウド化するなど業務改善を図った年でもあった。法人全体としては経営改善5ヶ年計画の3年目である本年度は、各部門の収入増加、支出削減の取組のおかげで、学校会計部門は黒字、収益事業部門も赤字幅縮小となった。

次年度は、本年度以上に外的要因（原油高、国際紛争、コロナ禍）により、通常の事業活動が行えない中、コスト高による経費が増加する見通しである。より一層の経費削減努力が求められる。

9. 広報部門 ※専門学校3校

[総括]

コロナ禍にあった、オープンキャンパスは、工夫を重ね、令和2年度に比べ参加者は戻ってきたが、受験者に結びつかない結果となった。各校要因として考えられることは、北保は近隣の同系統の短期大学の入学金減免等の攻勢や幼児教育を目指す学生の減少、マーケットの縮小が考えられる。カリキュラムの充実や面倒見の良い学校であることで、定員充足率は善戦している。北リハは、近隣ライバル校2校への流入に偏り、苦戦している。学費差と立地条件によるものと考えている。必ずなれる学校でのアピール策を講じている。北看は看護学科を持つ大学の増加と4年制大学への入学志向が考えられ、オープンキャンパスや受験への流入減少となった。入試問題の変更による社会人受験者は増加している。学修成果が抜きん出ていることなど、アピールできる材料はある。出前オープンキャンパスなど、新たな取り組みを行い学生の確保に努めている状況である。

10. 職業訓練委託事業による入学 ※北九州保育福祉専門学校

福岡県立小倉高等技術専門学校より職業訓練の委託を受け令和3年度入学生を受け入れた。

幼児教育科 6名

II 就職状況

卒業生の就職状況は好調を維持している。求人数、就職内定率は以下のとおりである。

	求人数	就職内定率
幼児教育科	5, 297件	100%
理学療法学科	1, 953件	100%
作業療法学科	1, 894件	100%
看護学科	7, 268件	100%